# (19)日本国特許庁 (JP) (12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号 特開2000-171446 (P2000-171446A)

(43)公開日 平成12年6月23日(2000.6.23)

(51) Int.Cl.7	調	微別記号	FΙ			テーマコード( <del>参考</del> )
G01N	29/00	5 0 1	G 0 1 N	29/00	501	2G047
A 6 1 B	8/00		A 6 1 B	8/00		2G059
G 0 1 N	21/00		G 0 1 N	21/00	Α	4 C 3 O 1

# 審査請求 未請求 請求項の数2 書面 (全 3 頁)

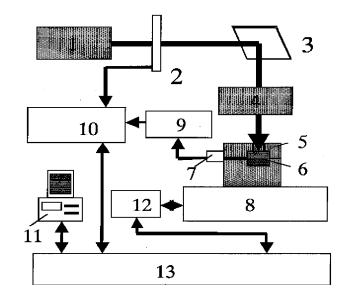
(21)出願番号	特願平10-377789	(71)出願人 597144428
		星宮 務
(22)出願日	平成10年12月 9 日(1998, 12.9)	仙台市若林区南小泉二丁目2番16号
		(72)発明者 星宮 務
		仙台市若林区南小泉二丁目2番16号
		Fターム(参考) 2CO47 AAO5 AC13 BCO8 BCO9 CAO4
		EA09 FA01 GA06 GH06 GJ19
		GJ28
		2CO59 AAO5 BBO8 BB12 EE16 FF01
		FF03 GG01 KK04
		4C301 AA10 BB40 DD30 EE04 EE10
		EE13 JB11

# (54) 【発明の名称】 光音響顕微鏡装置及び映像法

# (57)【要約】

【課題】光音響顕微鏡の駆動装置部を高速にし、かつ静 粛な動作環境を実現し、光ビームを試料に対してランダ ムに走査する事を可能にする。

【解決手段】光音響顕微鏡の駆動装置部にリニア・モー ターを用いたスライド・ステージを用いる事により実現 する。



1

#### 【特許請求の範囲】

【請求項1】レーザー(1)などの光線を変調器(2) により変調し、顕微鏡(4)などの光学系により光音響 セル(5)などの検出部内部に、あるいは隣接して設置 された試料(6)表面に照射する事によって物質内部に 熱を発生させ、これを音波などの変化として音響センサ ー(7)などにより検出し、信号処理部、パーソナルコ ンピューター(11)などにより画像として再構成する 光音響顕微鏡装置であって、検出部の内部に、あるいは ・モーター式などのスライド・ステージ(8)を用いて 駆動することにより、広範囲な範囲にわたり、高速でか つ静粛な走査を可能にした点を特徴とする、光音響顕微 鏡装置、及び同装置を用いた映像法。

【請求項2】 プログラミングなどにより、光ビームを 試料(6)表面の上にランダムに走査することを可能に したことを特徴とする請求項1記載の光音響顕微鏡装 置、及び同装置を用いた映像法。

#### 【発明の詳細な説明】

### [0001]

【産業上の利用分野】本発明は、固体試料の表面および 内部欠陥、ならびに微小試料の表面および内部の品質を 非破壊的に評価・検査し測定する装置、ならびに生体も 含めた固体試料に任意の位置に任意のタイミングで光ビ ームを照射し、光音響効果を用いて検出する装置、及び それらを応用した映像法に関するものである。

#### [0002]

【従来の技術】従来、光音響顕微鏡では、圧電素子を用 いる方法とコンデンサーマイクロフォン法を用いる方法 しては、精密さが要求される工業計測の場合、パルスモ ーターやサーボモーターなどで駆動する機械的なスライ ド・ステージを用いるものがほとんどであった。

#### [0003]

【発明が解決しようとする課題】従来の光音響顕微鏡を 用いて、微少なサイズから大きなサイズまでの汎用の試 料に対して試料の高速駆動を行おうとすると、ウオーム ギヤなどの機構を用いているステージを使用する事が必 要不可欠となるが、その際に発生する音響的な騒音と、 駆動にかなりの時間を必要とするアクセス時間が解決し なければならない問題となっており、ここに技術的な隘 路が存在していた。

【0004】本発明は、精密さが要求される工業計測に おいても、微少なサイズから大きなサイズまでの汎用の 試料に対して試料の高速駆動を音響的な騒音の発生を極 力抑止した環境下で行う事を目的としており、同時に電 磁力に基づくリニア・モーター式のスライド・ステージ を用い、その制御をプログラミング的に工夫する事によ り試料の任意の位置へのランダム・アクセスをも可能に する装置を実現し、同時にそれを応用した映像法を実現 50 13 情報バス

する事を目的としている。

#### [0005]

【課題を解決するための手段】本発明では、上記の静粛 さと高速性、ならびにランダム・アクセスと言う技術的 ニーズを解決する事を最も主要な特徴とする。この目的 を達成するため、試料駆動用にリニア・モーター・ステ ージを用いることによって、上記の目的を達成した。

#### [0006]

【発明の実施の形態】発明の実施の形態を実施例にもと |隣接して設置された試料を走査・駆動する部分にリニア 10 づいて図面を参照して説明する。図1は、本発明装置の 一実施例であって、本発明の装置の基本的な構成を示し たものである。1は光源となるレーザー、2は光変調 器、3はレーザー・ビームの位置を試料表面に照射する ためのミラーである。4は光学顕微鏡で、レーザー・ビ ームの集光に用いられる。5は光音響セルで、この中に 試料6を装着する。7はコンデンサ・マイクロフォン等 の音響センサである。8は駆動系に用いられるリニア・ モーター・ステージである。9、10はそれぞれプリア ンプ、ロックイン・アンプ等の電気信号の増幅・整形機 20 能を持たせた部分である。11は情報の表示部、記録部 となるマイクロコンピュータで、ステージ制御装置12 と13のGP-IBなどの情報バスを経由して制御のた めの通信を行っている。なお、コンピューターと計測器 とを直接接続する場合、バスは省略可能である。

#### [0007]

【発明の効果】本発明は、静粛さと高速性、またコンピ ューター制御によるランダム・アクセス性を兼ね備えた 光音響顕微鏡を実現するもので、本装置によればマイク ロマシンや微小電子部品の内部欠陥を非破壊的に検査し が主であった。いずれの場合にも光ビームの走査系に関 30 たり、また尿や血液などの時間変化しやすい生体試料な どをランダムな順序で定量的に測定する事が1台の装置 で可能となる。

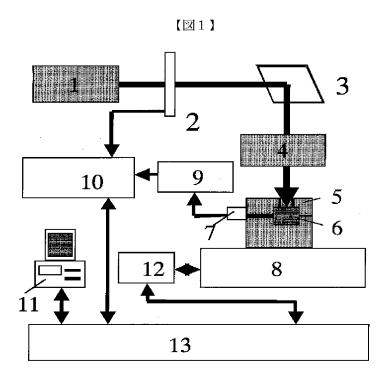
#### [0008]

### 【図面の簡単な説明】

【図1】光音響顕微鏡の基本的構成を示した説明図であ る。

#### 【符号の説明】

- 1 レーザー
- 2 光変調器
- 3 ミラー
  - 4 光学顕微鏡
  - 5 光音響セル
  - 6 試料
  - 7 音響センサ
  - 8 リニア・モーター・ステージ
  - 9 プリアンプ
  - 10 ロックイン・アンプ
  - 11 マイクロコンピュータ
  - 12 ステージ制御部



**PAT-NO:** JP02000171446A

DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 2000171446 A

TITLE: PHOTO-ACOUSTIC MICROSCOPE APPARATUS AND IMAGING

METHOD

**PUBN-DATE:** June 23, 2000

INVENTOR-INFORMATION:

NAME COUNTRY

HOSHIMIYA, TSUTOMU N/A

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME COUNTRY

HOSHIMIYA TSUTOMU N/A

**APPL-NO:** JP10377789

APPL-DATE: December 9, 1998

INT-CL (IPC): G01N029/00 , A61B008/00 , G01N021/00

#### ABSTRACT:

PROBLEM TO BE SOLVED: To obtain a photo-acoustic microscope whose drive device part is moved at high speed, by which a quiet operating environment is realized and in which a light beam can be scanned at random with reference to a sample.

SOLUTION: In this photo-acoustic microscope apparatus, a laser 1 is modulated by a modulator 2, the laser irradiates the surface of a sample 6 installed in the interior of a detection part or to be adjacent to it in a photo-acoustic cell 5 by using the optical system of a microscope 4, heat is generated inside a material, the heat is detected by an acoustic sensor 7 as a change in sound waves, and it is reconstituted as an image by a signal processing part and a personal computer 11. A linear motor-type slide stage 8 is used and driven in a part in which the sample installed in the interior of the detection part or to be adjacent to it is scanned and driven.

COPYRIGHT: (C) 2000, JPO